



絵本選びのポイント 3歳児

言葉で考える力や他人の気持ちを想像する力が
育ち始める3歳児



発達について



からだ

自由に体を動かして2つの動作が一度にできる。

全身のバランスが整い始め、跳んだり跳ねたりが自由にできるようになります。また、2つの動作を1つにまとめ上げる力が育ち始めます。

ことば

言葉が著しく発達し、気持ちを言葉で表現し始める。

長い文章や複雑な言葉を話すようになり、ものを考える道具として言葉を使い始めます。さらに大人の会話や絵本に触れ合う経験のなかで、言葉の数や興味がどんどん増えていきます。

社会性

他人の存在や気持ちに気づき理解しようとし始めます。

自分以外の人にも自我があることに気づきます。ケンカは増えますが、誰かが間に入り仲直りすることでお互いの自我を認めあうようになります。次第に創造力が働き、相手の気持ちを理解しようとし始めます。



絵本選びのポイント



◇言葉で考える力を育むハラハラドキドキの物語絵本

◇ファンタジーや冒険ものなど読むジャンルを広げましょう

文にじっくりと耳を傾け、絵をよく見て、自分のイメージと重ねて、ハラハラドキドキする 気持ちを味わえるような物語絵本がおすすめです。

江南市立図書館スタッフが選んだ 3歳児のおすすめ絵本



Eオ『おほしさま』
 たちもとみちこ/さく・え 教育画劇
 おほしさまってどんな味がするのかな？ パンケーキみたい
 にふわふわしているのかな？ シャーベットみたい？ それ
 ともチョコレートみたいなのかな？ おほしさまのことで頭
 がいっぱい動物たちは、星のみずうみを目指し・・・。



Eカ『かくれているよ海のなか』
 高久至/しゃしん かんちくたかこ/ぶん アリス館
 海藻のあいだにエビは何匹いる？ ピンク色の海藻のふりを
 しているのはだれ？ 海の生きものたちは敵に見つからない
 ように一生懸命、隠れています。どこに、どんなふうに隠れ
 ているのか、写真で紹介します。



Eカ『かどこいった？』
 鈴木のりたけ/作・絵 小学館
 手の上に蚊が。せーの・・・パーン！ あーあ、逃げられた。
 蚊、どこいった？ パチンと音が出るほど勢よくめくりな
 がら、声を出して読んでみよう！ 細密でユーモラスなイラス
 トでつづる、新しいタイプの“アクション絵本”。



Eキ『きょうのおやつは』
 わたなべちなつ/さく 福音館書店
 ポウルに卵と小麦粉とお砂糖と牛乳を入れて、全部混ぜ
 て・・・？ 本を開くと、上と下のページの絵が互いに映り
 こみ、ひとつの絵に。立体的な空間で、おやつづくりの気分
 を味わえる、鏡のように反射する紙でできた絵本。



Eコ『ごめんね！』
 ノルベルト・ランダ/作 ティム・ワーンズ/絵
 三辺律子/訳 ブロンズ新社
 うさまハウスで一緒に暮らしている、うさぎくんとくま
 くん。大の仲良しですが、ある日、キラキラ光る不思議なも
 のを見つけて、大ゲンカしてしまい…。キラキラ光るしかけ
 付き絵本。



Eコ『ごはん』
 平野恵理子/作 福音館書店
 具をごはんと一緒に炊き込んだ「たきこみごはん」、豪快に
 食べられる「どんぶりもの」、体が弱ったときにぴったりな
 「おかゆ」……。おいしそうなおはんがいっぱいの絵本。



Eオ『おおきなかぶ』
 A.トルストイ/再話 内田莉紗子/訳
 佐藤忠良/画 福音館書店



Eカ『カメレオンのかきごおりや』
 谷口智則/作 アリス館

Eカ『からすのパンやさん』
 加古里子/絵と文 偕成社



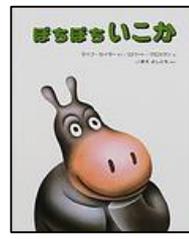
Eク『ぐりとぐら』
 中川李枝子/さく 大村百合子/え
 福音館書店

Eシ『したきりすずめ』
 まつたにみよこ/ぶん ポプラ社
 むらかみこういち/え



Eト『どうぶつあいうえおえほん』
 ひがしかずこ/ぶん 岩崎書店
 テイヴィッド・ウォーカー/え

Eヒ『100かいだてのいえ』
 いわいとしお/[作] 偕成社



Eフ『ふるふるフルーツ』
 ひがしなおこ/文 学研プラス(発売)
 はらぺこめがね/絵

Eホ『ぼちぼちいこか』
 マイク=セイラー/さく
 ロバート=グロスマン/え
 いまえよしとも/やく 偕成社



Eホ『ほら、ほくペンギンだよ』
 パレリー・ゴルパチョフ/作・絵
 まえざわあきえ/訳
 ひさかたチャイルド

Eワ『わたしのワンピース』
 にしまきかゆこ/えとぶん こぐま社

